



望洋荘便り



第56号
平成20年
7月発行

介護老人福祉施設(特別養護老人ホーム)

におけるターミナルケアに関する現状(二)

社会福祉法人りんさく福祉会

理事長 須田 俊

高齢社会が進んでいる中、介護保険制度の定着に伴い、高齢者および家族の間では終末期ケアへの関心が高まっています。病院において死を迎える従来のパターンから、居宅や介護保険施設、または中間的な施設で「看取る、看取られる」というように多様化してきています。在宅医療が進み、居宅におけるターミナルケアが一般的になりつつある現在、これらの施設においても介護療養病床の廃止や地域ケアの再編を踏まえ、ターミナルケアの確立が求められています。

施設内でも認知症をはじめ重介護度の入所者が増えています。ターミナルケアも日々のケアの延長線上にあるという考え方もありますが、介護老人福祉施設における日々の医療ケア自体、医療従事者(配置医師・看護職)の負担が年々増大してきていることも事実です。その理由として、従来からの入所者の介護度が増し、医療の必要性も増してきていることのほか、新規入所者についても認知症があり、重介護度の高齢者が増えている現状があるからです。

以前、病院においてのみ為されていた治療が、在宅においては経管栄養、

胃瘻、高カロリー輸液、点滴、酸素吸入、吸引、悪化した褥創の手当て、尿道留置カテーテルなどといった医療はほとんど見られませんでした。在宅医療が進み、かつ介護保険の導入などにより訪問看護の充実がはかられた現在、それらの処置は一般化されつつあります。介護老人福祉施設においても、入所者および家族から、在宅においてできる医療ケアを施設内でも行うよう求められています。しかしながら、介護老人福祉施設では入所者一〇〇人につき看護師が三人(夜勤は〇)と定められているため、十分なケアは事実上むずかしいものとなっています。施設から、頻繁な外来通院、入院は、入所者および家族には負担が大きい反面、協力病院においても認知症を含め、重介護度の患者を敬遠する傾向もみられています。このような現状で、入所者および家族から施設内におけるターミナルケアを切望する声が多くなっているのも確かです。それらの要望を踏まえて、どのようにして施設における医療と介護の安全管理体制を構築していくか望洋荘においても全職員の共通課題として認識する必要があるでしょう。(次号へ続く)



中庭にある「浜茄子」の花が見ごろを迎えています。皆様も御来荘の際には、ご覧下さい。



「第三回花火大会」 主催 望洋荘
共催 望洋荘家族会

7月26日(土)午後7時より、正面玄関前にて「第三回花火大会」を開催致しました。当日は朝から雨模様であり、大丈夫だろうかと心配でしたが、皆様方の気持ちを通じたのか夕方頃より雨も上がり、風も無く、程よい気温で絶好の花火大会となりました。今年は家族会のご協力も頂き、手持ち花火・噴出し花火・打ち上げ花火・仕掛け花火などの数も多く、休む暇が無いくらいに花火を上げることが出来ました。入居者様からも「きれ〜い〜!」「すご〜い〜!」など歓声もあがり、夏の一夜を大いに楽しめました。当日は多くのご家族様に参加を頂き、ご家族と共に花火を眺めながら会話も弾んでいた様です。

また、御協賛及び当日お手伝い頂きました家族会の皆様に、深く御礼申し上げます。



「スイカ割り」 勿来・四倉

7月11日(金)午前10時より、2階塩屋岬ホールベランダにて、勿来・四倉ユニット合同「スイカ割り」を開催致しました。合同で実施した事もあり、大人数での活気あふれる「スイカ割り」になりました。特に男性の方々は、ここぞとばかりに力強さを見せつけてくれました。割ったスイカは各ユニットで美味しく頂き、皆さんの嬉しそうな表情が、疲れを吹き飛ばしてくれました。



「じゃがいも堀」 望洋荘農園

7月10日(木)午後3時より、永崎ユニット側にあります「望洋荘農園」にて、入居者の皆様とじゃがいもの収穫を行いました。当日は、豊間中学校の生徒さんが「職場体験」に訪れており、一緒に収穫を楽しみました。今年は大豊作で、収穫したじゃがいもは、各ユニットに配られ、それぞれコロッケや味噌炒りなど様々に調理され、みんなで美味しくいただきました。

『一口健康メモ』&『現代の養生訓』の紹介 ⑤

理事長が医院開業より三十年間、年二回患者さん等に宛てた『暑中見舞葉書（一口健康メモ）』と『年賀葉書（現代の養生訓）』を紹介させて頂きま

【一口健康メモ】

平成七年 盛夏
病に主なし

病気はだれにでもつく。病気にかからぬ人はいないということ。今こそ、老若男女が助けあって、健康に過ごすことが大切です。

明るい健康な家庭には、幸せが来るといいます。健康保持に何事でも相談できるかかりつけ医を選びましょう。

平成九年 盛夏

使わなければ退化する

よく使う筋肉は発達し、使わないと衰退する。三日間寝込むと筋肉が落ちて、回復するのに半年近くかかると言われます。

頭も使えば、使うほど冴えてくるが、使わなければボケてしまいます。体も頭も、働かすほど健康に恵まれ、若さが維持されます。

自分の生活リズムを作りましょう。



平成八年 盛夏

落語に寄せて

笑うは楽し

二人で笑えばまた楽し

子等の笑い聞くは嬉し

笑うところ陰なし

共に笑えば身も心も軽ろし

腹から笑うべし

笑いにさそわれるべし

世の中笑いでつなぐべし

笑うは楽し

心から笑えば病いも消えるべし

平成十一年 盛夏

介護サービスを上手に

利用するためにー介護保険と医療保険ー

高齢になると、介護されるもの、する側も大変。

平成十二年四月から介護保険が発足。今秋の十月から介護保険認定の受付が始まります。介護保険制度の説明や、申請の方法等についても、かかりつけ医の当院にご相談下さい。病気等の治療は今

までと同じ医療保険です。

須田医院は医療・福祉（介護）・保健について、皆様に頼られる場でありたいと思っています。



平成十四年 盛夏

老化を予防し「健康寿命」をのばしましょう

老化現象を説明するカギとして、加齢に伴うホルモン分泌不全が注目を集めています。骨密度や体脂肪、動脈硬化、性ホルモン、心肺機能など、加齢に伴う身体の状態を検査して、老化の兆候や症状を早期発見し、生活指導や治療を行うことによって、できる限り老化の進行を遅らせることができます。

ー日本は男女共、世界一の長寿国になりましたー

平成十五年 盛夏

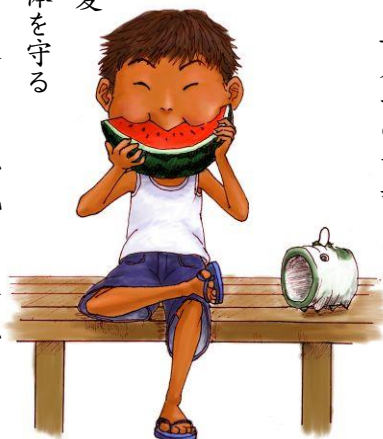
暑い夏から体を守る

汗をかいた一日の終わりに、風呂に入り、糊のき

いた浴衣（ゆかた）を着てほっと一息をつく。襟元をすつと抜ける夜風が心地いいはず。心身の疲労を取ってくれる吸汗性にすぐれた浴衣を身に

まとい、今年の夏を乗り越えませんか。周囲の人にも涼しさを感じさせる浴衣は、普段忘れていた大切なことを、思い起こさせてくれるものです。

日本古来の衣食住を見直し、健康管理に留意されは如何でしょうか。



「望洋荘家族会からの要望書」
に対する施設内改善報告 ②

五月号に引続き、要望書の内容による改善方法を、皆様へ報告させて頂きます。

② 施設内及びユニット内の雰囲気について

要望6、 職員の挨拶に、元気が少し足りないと思う。

要望10、 家族が来た時は、部屋の電気を点けるなどの気配りがほしい

要望19、 男子職員に乱れが感じられます

要望21、 疲れている感じがする

【改善内容及び回答】

現状の社員教育が不十分であった為に、平成20年3月26日に全職員を対象とした、全体ミーティングを実施し、社会人としての礼儀や身だしなみ等を中心に指導を行いました。今後も継続して社員教育を行います。職員の意識向上を図って行きたいと思えます。入居者様及びご家族等が安心して頂ける環境作りに努めていきますので、気になる事など御座いましたら、随時生活相談員までご連絡ください。

要望7、 いつもシーンとしているので、ゲーム等を取り入れる様な工夫がほしい。

要望25、 普段の生活時間を工夫してもらいたい
要望32、 もう少しユニット内のレクリエーションがあれば良いと思う。

【改善内容及び回答】

現状でのレクリエーション活動は、ユニットごとにボール遊び風船バレー等を実施おりましたが、入居者様より「楽しくない・部屋で過ごしたい・皆でやりたくない」等の意見があり、徐々にユニット全体でのレクリエーション活動が減っている状況です。今後は、ユニットごとに入居者様の状況や要望を把握し、少人数でも楽しめるカラオケ・体操・貼り絵等を行い、楽しみや生きがいを持てるように努めて行きます。

③ 施設職員の態度や言葉使いについて

要望9、 面会時に不快になった事がある

【改善内容及び回答】

どの様な事で不快感を与えてしまったのかは存じませんが、不快感を与えてしまった事、大変申し訳御座いませんでした。もし、今後も同様に感じられた場合などありましたら、随時生活相談員までお申し出ください。また、意見箱も設置しておりますので、ご意見や要望等をご記入頂き投函下さいます様お願い致します。

（次号に続く）

八月の行事予定

八月六日(水) 勿来ユニット 午前九時四〇分
「七夕見学」 いわき市平
八月八日(金) 薄磯・豊間ユニット合同
「スイカ割り」
八月十六日(土) 全ユニット 午後四時
「沼ノ内盆踊り見学」
八月二十四日(日) 永崎ユニット 午前一〇時
「バーベキュー・スイカ割り」

【八月のお誕生会予定】

八月一日(金) 永崎 佐藤 ちる子様 (八二歳) 誕生会
八月六日(水) 四倉 後藤 スイ子様 (九四歳) 誕生会
八月二十五日(月) 豊間 高橋 ノブ様 (八六歳) 誕生会
八月二十九日(金) 四倉 酒井 孝子様 (八一歳) 誕生会
八月三〇日(土) 豊間 坂本 徳次郎様 (九二歳) 誕生会

編集後記

『望洋荘』便り
平成二十年七月三十一日発行
発行所 いわき市 平豊間字合磯三十九番地

社会福祉法人 りんさく福祉会

介護老人福祉施設 望洋荘

電話 (0246) 55-7373
FAX (0246) 55-7255